

# 在宅看護論実習

## I. 目的

地域で生活しながら療養する人々、あるいは障害をもちながら生活する人々とその家族を理解し、在宅看護における知識・技術・態度を修得する。

## II. 目標

1. 在宅看護を必要とする人とその家族を理解する。
2. 個人の価値観や生活背景を尊重した看護が考えられる。
3. 在宅療養を支援するための制度や他職種との連携の必要性と訪問看護師の役割がわかる。

## III. 行動目標・実習内容

実習目標および行動目標	実習内容
<p>1. 在宅看護を必要とする人とその家族を理解する。</p> <p>1) 療養する人とその家族の生活状況が述べられる</p> <p>2) 療養する人とその家族の健康状況を述べられる</p> <p>3) 家族の役割が述べられる</p> <p>4) 対象に必要な社会資源について述べられる</p>	<p>① 療養者の日常生活状況 (毎日の過ごし方、生活習慣、生活の自立度役割)</p> <p>② 療養者の家族背景 (人数、年齢構成、同居・別居の有無、家業等)</p> <p>③ 療養者と家族の在宅療養に対する思い (健康に対する関心・理解力、現在の状況確認、家族との人間関係等)</p> <p>④ 療養者の生育歴</p> <p>⑤ 家族の生活状況 (生活リズム、就業状況等)</p> <p>⑥ 住宅環境 (間取り、広さ、段差の有無等)</p> <p>⑦ 地域環境</p> <p>① 療養者の既往歴、現病歴、治療方針および治療内容、症状、体力、心理的状态等</p> <p>② 家族の健康状況 (疾患や障害の有無、治療状況、症状、心理的状态等)</p> <p>① 家族の役割、家族の介護状況 (家族成員の役割と対処能力、対処意欲、リーダーシップ能力、介護交代の有無等)</p> <p>① 社会的資源の活用状況</p>
<p>2. 個人の価値観や生活背景を尊重した看護が考えられる</p> <p>1) 療養者と家族の健康状態を把握し、看護の必要性をアセスメントできる</p> <p>2) 生活状況に合った看護計画が立案できる</p> <p>3) 安全・安楽な援助方法について述べることができる</p>	<p>① 療養者に必要な援助について検討する</p> <p>② 在宅療養している方を受け持ち、在宅看護計画を立案する</p> <p>① 在宅における日常生活援助</p> <p>② 在宅における特有な看護技術 (在宅酸素療法、在宅人工呼吸器、膀胱留置カテーテル、経管栄養法、中心静脈栄養法、褥瘡管理、ストマケア)</p>

<p>3. 在宅療養を支援するための制度や他職種との連携の必要性と訪問看護師の役割がわかる</p> <p>1) 地域の中の社会資源が述べられる</p> <p>2) 保健医療福祉のそれぞれの役割と連携の必要性が述べられる</p> <p>3) 訪問看護師の役割が述べられる</p> <p>4) 在宅療養を支援するための地域医療室の役割が述べられる</p>	<p>① 老人保健施設の役割・機能</p> <p>② デイサービスセンターの役割・機能</p> <p>③ グループホームの役割・機能</p> <p>④ 介護保険による社会資源</p> <p>⑤ 障害者総合支援法による社会資源</p> <p>⑥ 滝川市での福祉サービス</p> <p>① 地域保健の役割</p> <p>② 医療の役割</p> <p>③ 福祉の役割</p> <p>① 在宅に向けての指導</p> <p>② 退院調整</p> <p>③ 療養相談</p> <p>④ 自立（安らかな死）に向けての援助</p> <p>⑤ 社会資源の活用の助言</p> <p>⑥ 家族の精神的な支えと健康状態の把握</p> <p>⑦ 医師や他の医療従事者間の調整</p> <p>⑧ 他職種との連携</p> <p>① 地域医療室の役割</p> <p>③ 退院調整</p>
---	---

#### IV. 実習単位

3 週間 2 単位 90 時間

#### V. 実習場所

滝川市立病院訪問看護  
老人保健施設ナイスケアすずかけ  
デイサービスセンターすずかけ  
グループホームコスモス・グループホーム土筆

#### VI. 方法

##### 1) 訪問看護実習

- ① 学生 2～3 名で 1 事例受持ち、実習訪問看護計画を立案する。受持ち事例やその他の訪問看護を受けている家庭を訪問し在宅看護の理解を深める。
- ② 退院調整を見学し連携について理解を深める。
- ③ 社会資源の学習～各自学習したい社会資源について調べグループで発表し、学びを深める。
- ④ 課題レポート～在宅実習で興味をもち、理解を深めたいことや事柄について調べ、レポートを作成する。

##### 2) 老人保健施設ナイスケアすずかけ

実習期間 1 日（全員）。老人保健施設のオリエンテーションを受け、施設で行われる援助を見学または指導者と一緒に行い、理解を深める。

##### 3) デイサービスセンターすずかけ

実習期間 1 日（1 名ずつ）。デイサービスセンターのオリエンテーションを受け、指導員の指示のもとに援助を行い、理解を深める。

##### 4) グループホームコスモス・グループホーム土筆

実習期間 1 日（2～3 名ずつ）。グループホームのオリエンテーションを受け、指導員の指示のもとに生活環境の整え方や援助を見学し、理解を深める。